

新しい自分を“ここ”で見つける！

～この場所で、個々に～

職業訓練生募集案内【令和8年4月入校 期間1年】

奈良県立高等技術専門校

ITシステム科



家具工芸科



建築科



設備・建物管理科



造園技術科



ワークチャレンジ科

高等技術専門校とはどんなところ？

- ☒ 就職したいけど、スキルがない
 - ☒ 転職したいけど、不安
 - ☒ 資格を取得して、仕事に生かしたい
- そんなあなたを支援します



ハロートレーニング
— 急がば学べ —

受講料
無料

高等技術専門校について

奈良県立高等技術専門校は、職業能力開発促進法に基づいて設置された公共職業能力開発施設です。新たに職業に就きたい方や再就職を希望している方など、求職中の方を対象に、就職に向けて必要な技能・知識を基礎から実践まで習得できる職業訓練を実施しています。

1 科目案内 全科 4 月入校 訓練期間 1 年 各科定員 20 名

プログラミングや Web システム開発などの IT 技術を学習、資格取得にチャレンジして、IT 関連エンジニアや、実務経験がある業種の DX 担当になりたい。IT を活用して仕事と家庭の両立を図りたい。

```
function quicksort(arr) {  
  if (arr.length <= 1) return arr;  
  
  let pivot = arr[Math.floor(arr.length / 2)];  
  let left = arr.filter(x => x < pivot);  
  let right = arr.filter(x => x > pivot);  
  
  return [...quicksort(left), pivot, ...quicksort(right)];  
}
```



→ IT システム科

P5参照

木材に関する知識と手道具や木工機械の基本的な扱い方を身に付けて、ものづくりの仕事がしたい。木を扱う仕事に就きたい。



→ 家具工芸科

P5参照

建築に関する技能や知識を身に付け、安全・安心・快適な住環境を提供する仕事をしたい。

大工職人



建築士



現場監督



→ 建築科

P6参照

新しい自分を“ここ”で見つける!

～この場所で、個々に～

どんなことが
身に付くの?



目標とする
将来像は?

電気・空調・水道・ガス・消防・冷凍機等の設備の知識を身に付け建設現場などで安全確実な施工のできる人になりたい。商業施設・病院・官公庁等のビルメンテナンス（設備管理）で安全・快適な室内環境を提供する仕事に就きたい。



→ 設備・建物管理科

P6参照

作庭や樹木の剪定技術など造園の基礎知識と技能を身に付け、個人宅や公園、神社などの庭の設計・施工・管理で活躍できる造園技術者になりたい。



→ 造園技術科

P7参照

～知的障がいのある方対象～

自身の能力・適性を知り就労に必要な知識や技術（販売・事務・物流・ものづくりなど）を身に付け、自分に合った就労やさらなるスキルアップを目指したい。職業人としての自立を目指したい。



→ ワークチャレンジ科

P7参照

1年の訓練期間を生かし、一人ひとりの適性を共に考えます

資格取得

各分野で重視される
資格試験の実施及び対策指導

～資格はあなたの財産～

外部講師

業界専門家による講義

～多方面から訓練～

キャリアコンサルティング

個人面談による
適切な就職相談

～個々の長所を、生かす～

セミナー

各種セミナーの開催

- ・面接指導
- ・自己分析
- ・労働契約 など

～就職に役立つ知識～

円滑な就職活動をサポート

各訓練科が長年培った
業界ネットワーク

事業所見学

～職場の雰囲気・現場
環境(実機)の見学～

職場実習

～実務を体験～

関係機関との連携

ハローワーク等関係部署との連携

～求人情報の動向をキャッチ!～

無料職業紹介所

一人ひとりにあった

求人情報の提供

～求人求職のマッチング～

専門校展への取組～訓練の成果を形に～



各分野で活躍する人材を目指し就職活動を支援します



ワークチャレンジ科では、さまざまな訓練で技術や知識を学び、パソコンの資格も習得しました。現在は、宿泊部屋の環境整備、厨房で食器拭きを行っています。

(ワークチャレンジ科【旧販売実務科】：令和6年度修了生)



建築科では、木造建築のための技術のほか、設計に関する知識を習得します。修了生は、さまざまな分野の就職先で活躍しています。

(建築科：令和5年度修了生)



家具工芸科を修了後、起業して活躍するほか、奈良県環境森林部の木育インストラクター養成講座の講師として奈良県の事業に取り組んでいる修了生もいます。

(家具工芸科：平成27年度修了生)

活躍の場

～あなたも、先輩に続きましょう～

起業支援

～夢を形に～

〈家具工芸科修了生〉



専門校展で展示



県内を中心に起業・独立した家具工芸科修了生が集い、新しい技術や販売ルートの拡大など情報交換を通じて創造性の開発につなげたり、合同で個展や即売会を開催しています。

〈緑友会〉



造園技術科修了生で組織された団体。造園技術研修を実施し互いの技術向上を図り、会員相互の交流を深め豊かな生活の実現を目指し、歴史ある奈良を中心に景観保全に貢献を目的に現在110名の会員が活動を行っています。

IT システム科

【高等学校卒業（見込み）の方等】

プログラミング、データベース、Web システム開発などの実習と、IT パスポート・基本情報技術者・Oracle 認定 Java プログラマー試験等の対策授業を行います。これらにより、将来、IT エンジニアとして活躍できる人材を育成します。また、IT はすべての業界で必要とされる技術です。IT 技術を学び直し、これまで従事した実務経験のある分野でデジタル化の担い手として再就職を目指す方もいます。

取得可能な資格

- ・ IT パスポート試験
- ・ 基本情報技術者試験
- ・ Oracle 認定 Java プログラマー (Bronze, Silver)
- ・ Web クリエイター能力認定試験エキスパート
- ・ AWS 認定クラウドプラクティショナー

職 種

- ・ IT エンジニア、プログラマー (Java, PHP, JavaScript)
- ・ EC サイト運用担当者
- ・ 社内 SE など

業 種

- ・ システム開発会社
- ・ Web 系開発会社
- ・ 一般企業の EC 部門
- ・ 一般企業や団体の IT 管理部門 など



指導員から一言

独学には限界があります。また、IT 業界に就職するには未経験者の壁もあります。クラスの仲間と一緒に学び、実力を付け、これらを乗り越えて就職しましょう。

修了生から一言



元々パソコンが苦手で不安でしたが、授業は IT の初歩やタイピングの練習から始まるので安心して学習できました。



詳しくはこちら！！
<https://www.pref.nara.jp/66395.htm>

家具工芸科

【高等学校卒業（見込み）の方等】

木工の専門家を育成するため、木工全般の技術を実技訓練で身に付けるとともに、材料学や工作法、製品設計、安全衛生や経営学について座学で学ぶカリキュラムとなっています。また、職場実習で実際の仕事を体験することもできます。修了生は、県内をはじめ全国の家具製造業、建具製造業及びその他の木工に関係する業界へ就職しており、この業界で独立起業し活躍している修了生もいます。



指導員から一言

木工に関わる業界で長年に渡って活躍されている先輩が多くおられます。中には、それまでの異業種での経験と木工を組み合わせることで起業されている方もおられます。自分の得意を知り新たな進路を見つけられるよう精一杯指導します。

修了生から一言

徹底して刃物を研ぎました。今振り返ってみると、木工の基本を学べたのが良かったと感じています。同じ志を持つ年齢も経験も多様な訓練生同士が一緒になって、真剣に学んだ一年は、本当に楽しかったです。



取得可能な資格

- ・ 技能講習（フォークリフト運転、玉掛け、小型移動式クレーン運転）
- ・ 技能照査（技能士補取得）
- ・ 2級家具製作技能士（訓練修了後、受検可能）
- ・ 2級建具製作技能士（訓練修了後、受検可能）

職 種

- ・ 家具製造工
- ・ 建築製造工
- ・ 木製品製造工
- ・ 椅子貼り工
- ・ 家具修理工 など

主な就職先

(株)万年青家具製作所、(株)河口、(株)近創、(有)上手工作所
 (有)デコラティブモードナンバーズリー など



詳しくはこちら！！
<https://www.pref.nara.jp/66418.htm>

建築科

【中学校卒業程度の学力を有する方】

木造建築物の加工技術に欠かせない器具や木工機械の取り扱いをはじめ、模擬住宅の実習を通じて軸組工法、内装・外装仕上げ、リフォームの施工技術を学びます。あわせて2級建築士資格取得に必要な基本的知識を学び、幅広く建築全般にわたる人材育成と就職をサポートします。



指導員から一言

建築業界は、大工仕事から設計や施工管理までの幅広い世界です。入校された方には、この業界で活かせる技術や知識の習得に向け、基礎から学べるカリキュラムを用意しています。初めての方も安心して挑戦いただけます。

修了生から一言

「建築の仕事に就きたい」その熱意があれば誰でも学ぶことができます。在学中にも資格が取れるので、履歴書に記載できることが増え、就職にも有利になります。今後さらに実社会で経験を積んで腕に磨きをかけたいです。



取得可能な資格

- ・ 建築大工技能検定(3級)
- ・ 2級建築士、木造建築士 ※
- ・ 技能講習(フォークリフト運転、玉掛け、小型移動式クレーン運転)
- ・ 特別教育(小型車両系建設機械運転)、安全衛生教育(刈払機作業)
- ※ 訓練修了後、受験可能(高卒以上)

職 種

- ・ 大工 ・ 建築施工監理 ・ 建築士 ・ 建築設計補助
- ・ CAD オペレーター など

主な就職先

(株)建築工房和 nagomi、(株)創造工舎、(株)都市企画設計
コンサルタント、(株)榊谷設計、(株)和宇 など



詳しくはこちら！！

<https://www.pref.nara.jp/66419.htm>

設備・建物管理科

【中学校卒業程度の学力を有する方】

建設現場などでの基本的な工事や施工管理について知識と技能を学ぶとともに、オフィスビルや商業ビル等の安全・快適な室内環境に必要とされる建築設備(電気、空調、冷凍機、給排水、消防設備など)の維持管理(ビルメンテナンス)まで幅広く訓練を行い、関連資格の取得を目指します。



指導員から一言

便利で安心安全な現代社会を支えている設備、確実な施工や的確な維持管理で快適な環境を提供する仕事に就いてみませんか。

訓練生から一言

他の訓練施設と異なり、一年間で電気・空調・衛生(水道設備等)など多くの設備について学べ、資格習得を目指せるため入校しました。入校後、同じ志をもつ仲間がいるので、助け合いながら訓練を励んでいます。



取得可能な資格

- ・ 2級管工事施工管理技士補、第二種/第一種電気工事士
- ・ 危険物取扱者(乙種第4類)、第三種冷凍機械責任者
- ・ 二級ボイラー技士、消防設備士(6類など)
- ・ 技能講習(ガス溶接、フォークリフト運転、玉掛け、小型移動式クレーン運転)
- ・ 特別教育(アーク溶接、小型車両系建設機械運転)
- ・ 安全衛生教育(刈払機作業)

職 種

- ・ ビル・建物管理員 ・ 電気工事士
- ・ 配管工・空調工・消防設備士 など

業 種

- ・ ビル設備管理業 ・ 建設業(電気工事業、上下水道業、空調工事業など) ・ 流通業 など

修了生から一言

実習などでは先生方から、「慌てなくて良いですよ」「ゆっくりでいいですよ」といった優しさ溢れる言葉をたくさんかけていただきました。安心して実務につながる学習ができた経験は、今の自信につながっています。



詳しくはこちら！！

<https://www.pref.nara.jp/67424.htm>

造園技術科

【中学校卒業程度の学力を有する方】

造園技術科では、庭園設計、作庭、樹木の植栽や剪定、その他植物の保護管理等に関する基礎知識と技能を学びます。修了前には、訓練の成果として、庭園製作に取り組みます。
校外実習を組み入れ、経験を重ねることで、技能の向上を図っています。さらに、造園作業に必要な機械操作等の資格を取得することで、関連業種でも活躍できる人材を育成します。



指導員から一言

造園は、樹木や草花、石や水など、自然と触れあう、やりがいのある仕事です。私たちは、樹木の剪定技術を中心に、庭づくりに関して、丁寧に指導することを心がけています。みなさんの入校をお待ちしています。

修了生から一言

祖父が植木職人だったので、私も、技術を身につけて社会で活躍したいと思い、造園技術科に入校しました。訓練は、しんどくて、難しいことも多かったですが、先生に教えてもらい、いろんな技術を習得することができました。卒業後は、造園会社に勤めることができました。まだまだ未熟だけど毎日楽しく仕事をしています。造園技術科を選んで良かったと思います。



取得可能な資格

- ・2級造園技能検定(訓練修了後、受検可能)
- ・技能講習(フォークリフト運転、玉掛け、小型移動式クレーン運転)
- ・特別教育(小型車両系建設機械運転、チェーンソー作業
高所作業車運転、フルハーネス型墜落制止用器具使用作業)
- ・安全衛生教育(刈払機作業) など

職 種

・植木職人 ・庭園、植栽設計 ・庭園管理
・外構工事関連 など

主な就職先

依水園、春日大社(萬葉植物園)、庭舎(株)
(株)中造園、奈良県(奈良公園事務所) など



詳しくはこちら！！

<https://www.pref.nara.jp/66424.htm>

ワークチャレンジ科

【知的障がいのある方】

『社会で働きたい』気持ちはあるけれど、どんな仕事があるのか、自分にはどんな仕事に合っているのか等いろいろ悩みがあると思います。ワークチャレンジ科では、社会生活のマナー、生活習慣の確立等を主として、個々の能力に合わせて、いろいろな職種の実践的な作業を導入、基礎、応用、職場実習と段階をおって行っています。「社会で働きたい」方の一人一人に寄り添い、障がい特性や適性に合わせ、充実した訓練生活を送り、仕事に就けるようにサポートします。



指導員から一言

「社会で働きたい」との思いを実現させるため、一緒にがんばりましょう！！

修了生から一言

目標は、挨拶をし、やりきること、語尾まで大きな声で話すことでした。私にとっては厳しい目標ではありましたが、意識して繰り返すことで、修了する頃にはきちんと出来るようになっていました。



取得可能な資格

- ・パソコン検定(日本語ワープロ・表計算)
- ・技能講習(フォークリフト運転) ・安全衛生教育(刈払機作業)

職 種

・事務補助 ・清掃 ・介助補助 ・製造 など

主な就職先

かぶおうしょう (株)王将フードサービス、かぶ どうとんぼり神座
なんとチャレンジド(株)、ノボテル奈良、名阪食品(株) など



詳しくはこちら！！

<https://www.pref.nara.jp/66425.htm>

訓練時間について

8:45 点呼

1限目 8:50~9:35

2限目 9:35~10:20

休憩 10:20~10:30

3限目 10:30~11:15

4限目 11:15~12:00

昼食 12:00~13:00

5限目 13:00~13:45

6限目 13:45~14:30

休憩 14:30~14:40

7限目 14:40~15:25

8限目 15:25~16:10



資格習得
「フォークリフト運転」



資格習得
「小型移動式クレーン運転」



家具工芸科 建具製作実習



ワークチャレンジ科
外部講師「清掃訓練」



造園技術科
剪定実習



設備・建物管理科
外部講師「給排水管施工訓練」



ITシステム科
プログラミング実習



建築科
外部講師「CAD 製図訓練」

各科では、教室で学科の講義を受けたり、実習室にて実践的な実習を行ったり、知識・技術を習得しています。また、各科にて外部講師を招いて、より専門性の高い知識や技能を学んでいます。

2 必要な費用

受験料、入学金、受講料は「無料」です。

ただし、職業訓練に必要な実費(教科書、教材、職業訓練生総合保険、生徒手帳、作業服、実習用具、資格試験や講習会の手続き費用など)を負担していただきます。入校手続日に「入校時自己負担金」として所定の金額を一括納付していただき、当校でお預かりのうえ、一括購入・支払いをします。

詳細は P13(ワークチャレンジ科は P15)をご覧ください。



3 職業訓練期間中における援護措置

(1) ハローワーク所長の受講指示を受けて入校された方については、雇用保険の失業給付期間が延長されるなどの援護措置が適用される場合があります。この場合は、必ず応募前に居住地を管轄する[※]ハローワークで職業相談を受けて確認してください。

(2) 雇用保険に加入していない場合など、雇用保険を受給されていない方で、一定の要件を満たし、ハローワーク所長の支援指示を受けて公共職業訓練を受講する方については、「求職者支援制度」による「職業訓練受講給付金」が支給される場合があります。

◆詳しくは、居住地を管轄する[※]ハローワークの窓口でお尋ねください。

(3) 新規学卒予定(中学校、高等学校、特別支援学校)の方については、一定の要件を満たすと、「求職者支援制度」による「職業訓練受講給付金」が支給される場合があります。

◆必ず事前に学校を通じて、学校所在地を管轄する[※]ハローワークの窓口でお尋ねください。

(4) 公共交通機関の通学定期が適用されます(一部の交通機関を除く)。

※奈良県内のハローワークについては裏表紙参照



4 就職に向けて

(1) 訓練生は「就職」という目標を目指し、当校全体でおおむね 9 割程度の就職率を達成しています！

(2) 充実した資格試験対策指導を行っています！

職業訓練の期間が 1 年間であることを生かし、各専門分野で重視される資格試験合格を目指して、充実した年間カリキュラムを組んでいます。

(3) ハローワークと密接に連携しています！

(4) 当校の職員が皆さんの就職活動をサポートします！

独自の情報収集により、皆さんの希望・技能・適性などから求人求職のマッチングを行います。休憩時間には、就職支援室で気軽に求人検索ができます。

(5) キャリアコンサルティング(個別懇談)を実施します！

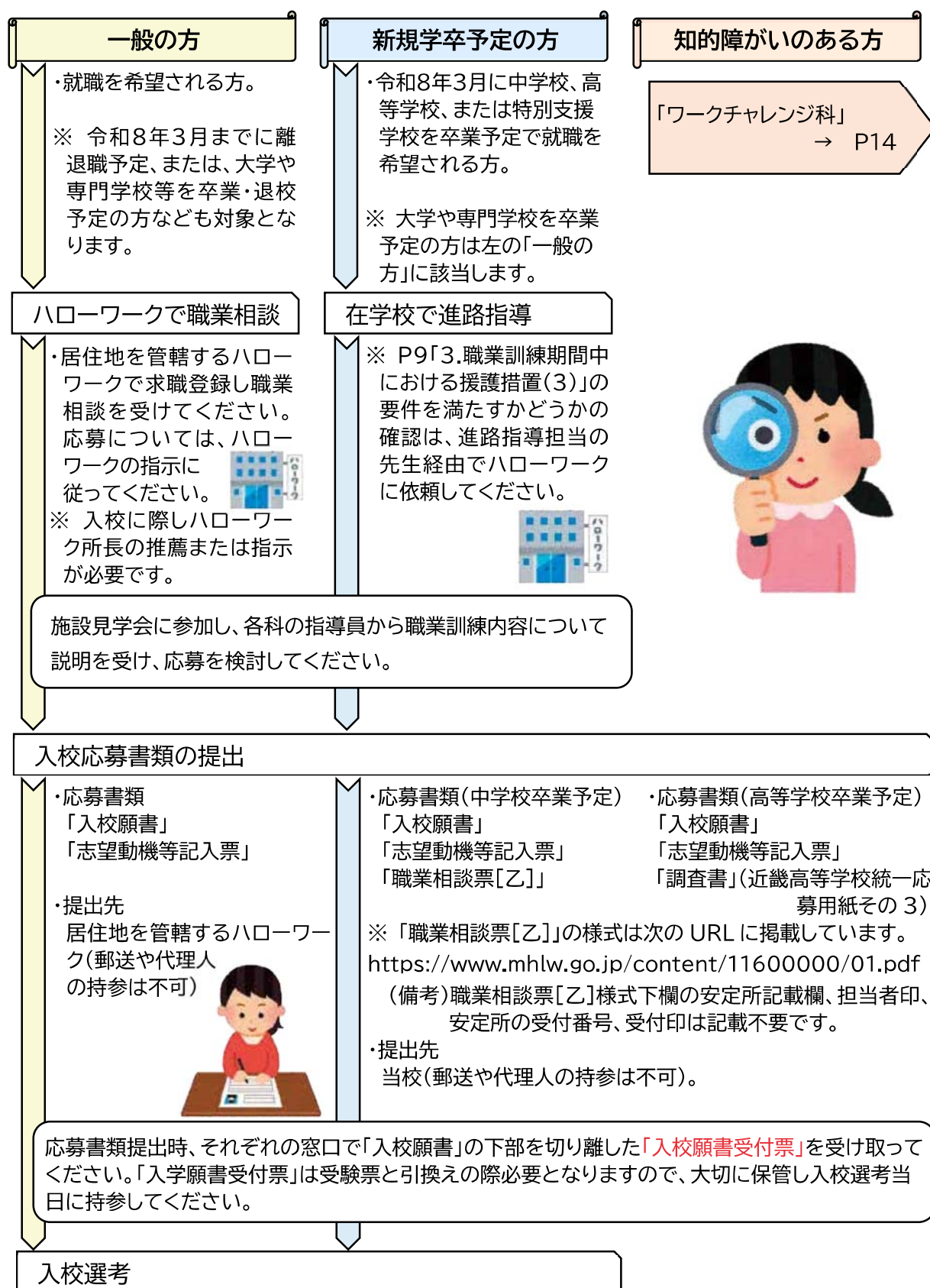
(6) 各種セミナーを開催します！

就職活動支援、起業支援、職場実習スキルアップ、メンタルヘルスなど。

(7) 求人情報の提供、企業事業所見学、職場実習、各種イベントの案内を実施します！



5 応募の流れ



※ 入校選考や職業訓練において、障がい等による合理的配慮を必要とされる方は応募前に当校へお申し出ください。

応募要領 「一般の方」および「新規学卒予定の方」(ワークチャレンジ科を除く)
○ITシステム科 ○家具工芸科 ○建築科 ○設備・建物管理科 ○造園技術科

6 施設見学会の開催（ワークチャレンジ科(知的障がいのある方向けのコース)は P14 参照）

当校が実施する職業訓練の内容についてご理解いただくため、施設見学会を開催します。施設見学会では、全体説明の後、応募を検討中の科の見学（2科まで見学可能）を担当指導員が説明を行います。個別に相談や質問をすることも可能です。事前申込不要ですのでお気軽にお越しください。

各開催日の開始時間は、午後 1 時 40 分です。開始時間までに受付を済ませてください。

令和7年10月	29日(水)
11月	12日(水)、26日(水)
12月	10日(水)、24日(水)
令和8年 1月	14日(水)
2月	18日(水)、25日(水)



※ 上記以外、事前に電話で見学可能な日時をお問い合わせの上お越しいただくことも可能です。

※ 必ず、前日に当校 HP で開催状況を確認のうえ、ご来校ください。

7 入校選考の詳細について（ワークチャレンジ科(知的障がいのある方向けのコース)は P14、15 参照）

(1) 入校選考の方法について

一般職業適性検査（筆記）と面接による総合評価で合否を決定します。面接は15分程度で、知識・技能・技術の習得意欲、就労意欲、職業能力開発の必要性などについてお聞きします。なお、応募者数が募集定員より少ない場合でも、総合評価で不合格になることがあります。

(2) 募集期間

計2回の募集を行います。ただし、第1回募集以降、定員の充足状況により、第2回募集を実施しない科もあります。募集科・日程についての最新の情報は、県内ハローワーク窓口や当校ホームページでご確認ください。

第1回募集期間	第2回募集期間
12月2日(火)～1月20日(火)	2月9日(月)～3月6日(金) 募集を実施しない科あり

(3) 入校選考の日時

第1 回入校選考

一般職業適性検査

(注意)応募された科によって
日時が異なります。

◆ITシステム科

◆建築科

◆設備・建物管理科

令和8年1月27日(火)
午前10時00分～12時00分
(受付:9時30分～)

◆家具工芸科

◆造園技術科

令和8年1月27日(火)
午後2時00分～4時00分
(受付:1時30分～)

応募者多数の場合、日時を変更
する場合があります。この場合、
該当する応募者に連絡します。

面接

令和8年2月2日(月)
または、3日(火)

一般職業適性検査当日に、面接
日と時間をお伝えします。
応募者多数の場合、日時を変更
する場合があります。

第2 回入校選考

一般職業適性検査

令和8年3月11日(水)
午前10時00分～12時00分
(受付:9時30分～)

午前に一般職業適性検査、午後
に面接を行いますので各自、昼
食・飲物を持参してください。

面接

同日、
午後1時00分から順次開始

※第1回募集の募集科を受
験され、不合格となった方
が、第2回募集の募集科を
受験される場合は、一般職
場適性検査は免除されま
す。

なお、面接の受付時間は
個別に連絡させていただきます。



(4) 入校選考日の注意事項

- 一般職業適性検査当日の持ち物：**入校願書受付票**(応募書類提出時、受付で手渡された入校願書の下部)、**筆記用具**(シャープペンシル、鉛筆)、**110円分の切手**(合否通知送付用)、**上履き**
- ・各回募集とも入校選考会場は**当校**です(裏表紙の地図をご確認ください)。
 - ・一般職業適性検査の開始時刻に遅刻された方は受験できません。失格となります。
 - ・一般職業適性検査では、携帯電話、電卓、計算機能付き時計の使用を禁止します。
 - ・**自動車、バイクで当校に乗り入れることを禁止します**。公共交通機関を利用してください。当校周辺は、**駐車禁止**です。
 - ・入校選考を辞退される方は、必ず入校選考日の前日までに当校へ電話などで連絡してください。



(5) 合格発表について

第1回入校選考 合格発表日
令和8年2月9日(月)

第2回入校選考 合格発表日
令和8年3月16日(月)

- ・合格発表当日の午後1時(予定)に、当校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。(合否については、必ず郵送による合否通知書で確認してください)
- ・合格発表当日、合否通知書を本人宛に郵送します。
(自宅への到着は、郵便事情によりますのでご了承ください。)
- ・新規学卒者の合否は、在学する学校にも通知します。
- ・一般求職者の合否は、管轄のハローワークにも通知します。
- ・電話による合否の問い合わせには、一切応じません。



(6) 入校手続きについて

第1回入校選考 入校手続き日
令和8年2月24日(火)

第2回入校選考 入校手続き日
令和8年3月24日(火)

- ・入校手続きについての詳細は合格通知書に記載しています。
- ・合格通知書送付時に当校所定の「健康に関する申告書」及び「調査票」の用紙を同封しますので、記入のうえ入校手続き日に提出してください。
- ・入校手続き日に作業服の採寸を行います(家具工芸科、建築科、設備・建物管理科、造園技術科)。
- ・入校手続き日に、職業訓練に必要な実費(P9「2 必要な費用」参照)として、自己負担金を一括納付してください。各科の自己負担金は次のとおりです(資格試験等、自己負担金が追加が必要な場合があります)。

募 集 科	入校時自己負担金	募 集 科	入校時自己負担金
ITシステム科	65,000円	設備・建物管理科	65,000円
家具工芸科	120,000円	造園技術科	80,000円
建築科	100,000円		

8 ワークチャレンジ科 応募要領(知的障がいのある方向けのコース)

(1) 応募要件(下記4項目をすべて満たすこと)

- ・「療育手帳」もしくは「障害者職業センター所長が発行する判定書」を所持している方
- ・中学校を卒業された方、または、令和8年3月までに中学校を卒業予定の方
- ・企業での就労に意欲がある方
- ・応募前に当校で体験訓練を2日以上受講した方

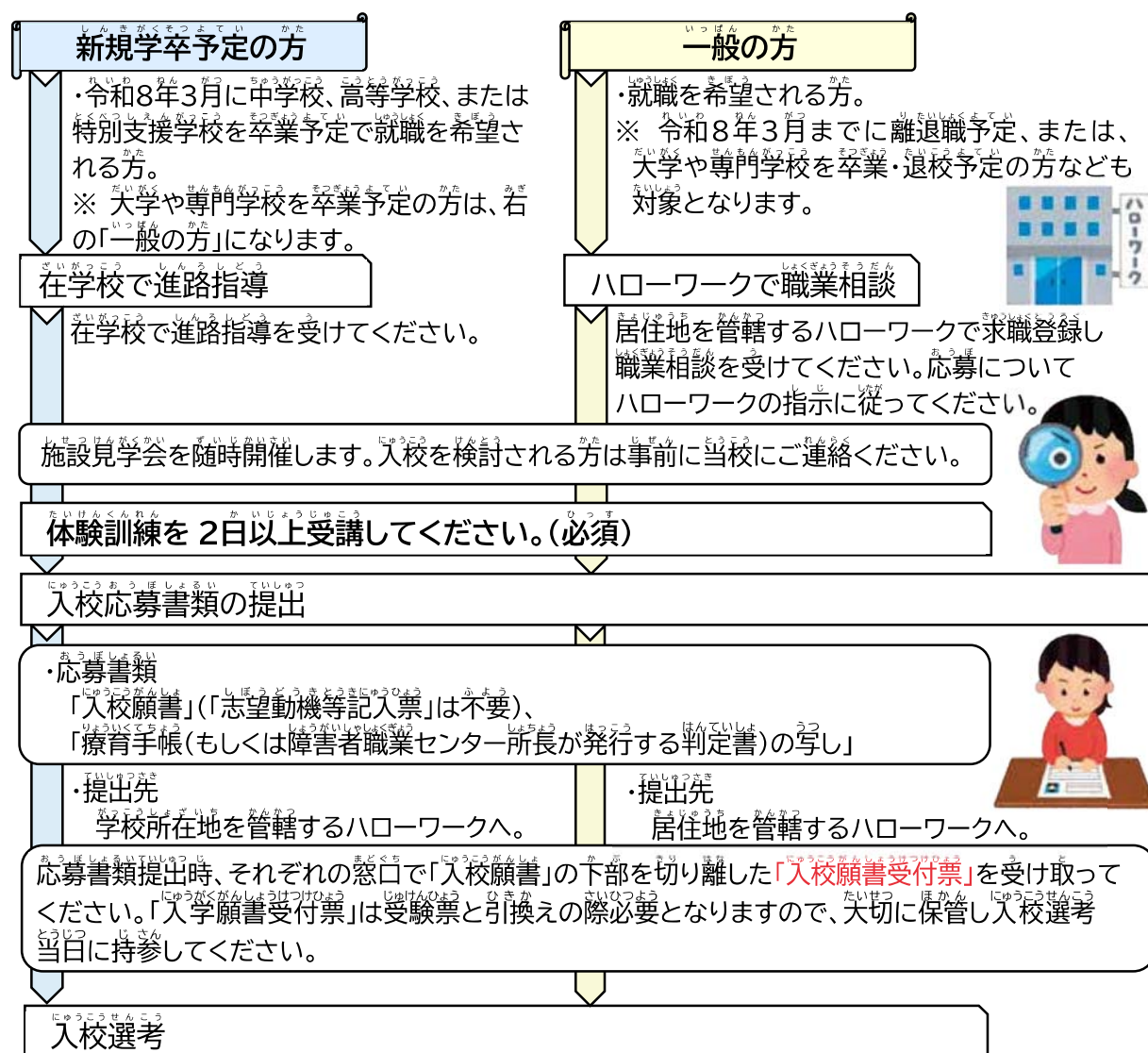
※体験訓練は、入校を希望される方に当校でどのような職業訓練をするのか理解を深めていただくとともに、訓練適応力を見るために実施します。



(2) 入校選考について

体験訓練、作業試験・適性検査、および、面接による総合評価で合否を決定します。なお、応募者数が募集定員より少ない場合でも、総合評価で不合格になることがあります。

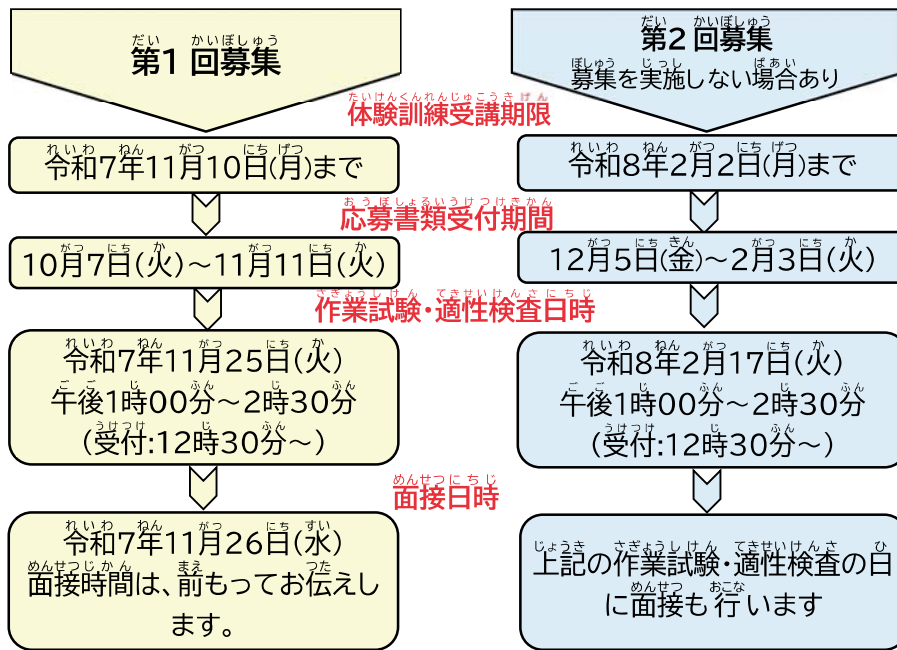
(3) 応募の流れ



応募要領 ワークチャレンジ科
(知的障がいのある方向けのコース)

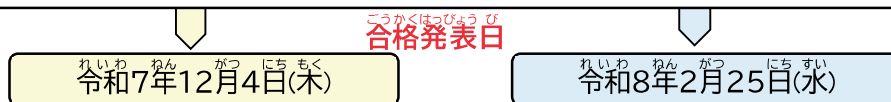
(4) 応募日程および詳細について

計2回募集を行います。ただし、第1回募集以降、定員の充足状況により、第2回募集を行わない場合もあります。募集の有無についての最新の情報は、県内ハローワーク窓口や当校ホームページでご確認ください。



◎入校選考日の注意事項など

- ・各回募集とも入校選考会場は当校です(裏表紙の地図をご確認ください)。
- ・入校選考日の持ち物は、**入校願書受付票**、**筆記用具**、**上履き**、**110円分の切手**(可否通知送付用)です。
- ・遅刻・欠席は失格となります。
- ・自動車、バイクで当校に乗り入れることを禁止します。公共交通機関を利用してください。
- ・入校選考を辞退される方は、必ず入校選考日の前日までに当校へ電話などで連絡してください。



◎合格発表について

- ・合格発表当日の午後1時に、当校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。(これは補助的な公表手段です。必ず郵送による可否通知書で確認してください)
- ・合格発表当日、可否通知書を本人宛に郵送(郵便ポストに投函)します。合格発表日に自宅へ届くものではありませんので、ご了承ください。
- ・新規卒業者の可否は、在学する学校にも通知します。
- ・一般求職者の可否は、管轄のハローワークにも通知します。
- ・電話による可否の問い合わせには、一切応じません。



◎入校手続きについて

- ・入校手続き日に、職業訓練に必要な実費(P9「2 必要な費用」参照)として、自己負担金40,000円を一括納付してください。なお、訓練期間中、他に資格試験・講習会申し込みなどの自己負担費用が追加で必要になる場合があります。
- ・合格通知書送付時に当校所定の「健康に関する申告書」を同封しますので、記入のうえ入校手続き日に提出してください。また、入校手続き日に作業服の採寸を行います。

行事やセミナー

訓練期間: 令和8年4月6日 ~ 令和9年3月24日

1 学期

2 学期

3 学期

令和8年4月6日~

・入校式

〔夏季休校日〕
7月下旬~8月中旬

・職場実習 ・就職活動

〔冬季休校日〕
12月下旬~1月初旬 ~令和9年3月24日

・専門校展 ・修了式

・キャリアコンサルティング(ジョブ・カードを用いて各科別・訓練生ごとに行う就職面談です。)

・就職活動支援セミナー(就活に必要な知識・スキルを学びます。)

※全員受講のもの(必修)と希望者受講のもの(セレクト)があります。

・起業支援セミナー(起業を考えている人が必要な知識・スキルを学びます。)

・職場実習スキルアップセミナー(職場実習に参加する人向けです。)

・メンタルヘルスセミナー(就業へのモチベーション向上を図ります。)



休校日: 土・日・祝日、創立記念日 他
訓練時間: 8時50分~16時10分



入校式



セミナー



専門校展



修了式

高等技術専門校修了生の活動紹介

緑友会 (造園技術科修了生)

緑を愛し、緑が縁で、気の合った友が集まって平成14年11月に設立(会員数110名)

- 会の目的**
- 造園技術科で習得した技術と知識や経験を生かし、歴史ある奈良を中心に景観の保全に貢献する (Volunteer)
 - 会員相互の厚誼を深め、豊かな生活の実現を目指す (Friendship)
 - 会員の造園技術の向上、就業機会の増加を図る (Technique)
- 主な活動**
- 油阪公園等での景観保全活動
 - 天理、西の京で古都法買入地景観形成事業に参加して里地里山づくり
 - 剪定技術研修会、刃砥ぎ研修会の開催
- 主な受賞**
- 平成27年11月 「第6回あしたのなら」奈良県知事表彰
 - 令和 4 年 5 月 「第33回みどりの愛護功労者」国土交通大臣表彰



起業ネットワーク (家具工芸科修了生)

奈良県内を中心に起業・独立した方たちのネットワーク

- 主な活動**
- 家具工房作家による家具、小物展示会
 - 技術講習会(家具製作技術向上のための勉強会)



お問い合わせ・ご相談



電話 0745-44-0565



奈良県立高等技術専門校

〒636-0212 奈良県磯城郡三宅町石見 440

FAX: 0745-44-1057

URL: <https://www.pref.nara.jp/1755.htm>



募集案内 HP

アクセスマップ



機 関 名	電 話	管 轄 区 域
奈良県人材・雇用政策課	0742-27-8834	
ハローワーク奈良	0742-36-1601	奈良市・天理市・生駒市・山辺郡
ハローワーク大和高田	0745-52-5801	大和高田市・橿原市・御所市・香芝市・葛城市・高市郡・北葛城郡
ハローワーク桜井	0744-45-0112	桜井市・宇陀市・磯城郡・宇陀郡・吉野郡のうち東吉野村
ハローワーク下市	0747-52-3867	五條市・吉野郡（東吉野村を除く）
ハローワーク大和郡山	0743-52-4355	大和郡山市・生駒郡